

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2007年3月5日～3月9日)

発表日: 2007年3月2日(金)

～設備投資関連指標に注目～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

<3月5日～3月9日の主なイベント、指標予定>

	指標名	当社予測	市場予測	予測レンジ	前回結果
3月5日(月)	8:50 10～12月期法人企業統計 売上高(前年比) 経常利益(前年比) 設備投資(前年比)	— — —	— — —	— — —	+7.3% +15.5% +12.0%
3月6日(火)	14:00 1月家計消費状況調査				
3月7日(水)	14:00 1月景気動向指数 DI先行指数 DI一致指数 岩田日銀副総裁講演	35.0% 55.6%	35.0% 55.6%	25.0～35.0% 44.4～66.7%	75.0% 31.8%
3月8日(木)	8:50 2月マネーサプライ M2+CD(前年比) 広義流動性(前年比) 8:50 2月貸出・資金吸収動向 国内銀行貸出残高(調整後前年比) 16:00 2月景気ウォッチャー 現状判断 DI 先行き判断 DI	+1.1% +2.7% — — —	+1.1% +2.7% — — —	+0.9～+1.3% +2.5～+2.8% — — —	+1.0% +2.6% +2.8% 47.2 50.9
3月9日(金)	8:50 1月機械受注 船電除く民需(前月比) (前年比) 13:30 1月特定サービス産業動態統計	+2.0% +0.7%	+1.3% +0.3%	▲1.3～+5.1% ▲2.6～+3.8%	▲0.7% ▲3.8%

(注) 市場予測はBloomberg調査をベースに作成

【注目ポイント】

5日公表の法人企業統計では10-12月期の企業活動が好調だったことが示されるだろう。10-12月期は、GDP、生産とも好調だったことからみて、売上高、利益とも高い伸びが続くと予想される。設備投資についても、こうした良好な収益環境を受けて堅調さが持続する見込み。法人企業統計の設備投資、在庫投資の結果を受けて、民間調査機関は10-12月期GDP 2次速報(3月12日公表予定)の予測を行うことになる。ただ、上方修正、下方修正いずれであっても、多少の改定であれば「10-12月期は高成長」という認識自体は変わらないとみられ、影響は限定的だろう。なお、2次QEにおけるその他の需要項目では、輸出が下方修正される一方で、公共投資は上方修正される見込み。

景気の先行きという観点からは、機械投資の先行指標となる機械受注(9日公表)の方がむしろ重要。コンセンサスは前月比+1.3%と小幅増加だが、マイナスを予想する機関も多く、見方は割れている。機械受注の基調を「若干減速しつつも堅調」とみるか「06年7-9月期の落ち込みの後の戻りが弱く、減速が鮮明」とみるかは判断が分かれるところだが、仮に前月比減少になるようなら、後者の見方が強まってくる可能性がある。一方、前月比である程度のプラスであれば、1-3月期の前期比増加が射程内に入ってくるため、先行きの設備投資に対する過度の悲観はなくなるだろう。

なお、今後公表されてくる設備投資関連指標で最も注目されるのは、4月2日公表予定の日銀短観(3月調査)における2007年度設備投資計画だろう。収益計画等とも合わせ、2007年度の企業の設備投資意欲を確認することが可能になる。

その他の統計では、8日公表の2月景気ウォッチャー調査も重要。2月の消費動向を占う意味で、家計動向関連の動きに注目。商業販売統計や家計調査など、1月の個人消費関連統計が好調ただけに、仮に2

月の消費も良いとなれば、10-12月期に続いて1-3月期の個人消費も高い伸びになるとの見方が出てくる可能性がある。

6日には1月家計消費状況調査が公表される。この調査はGDPの基礎統計の一つである。日本銀行は、振れの大きい家計調査よりも、サンプル数が多く振れが小さい家計消費状況調査の方を重視しているようだ。

1月景気動向指数（7日公表）は、先行指数 35.0%、一致指数 55.6%が予想されている。一致指数の50%超えと先行指数の50%割れが続く見込み。ただし一致指数に関しては、大口電力使用量の季節調整替えの結果次第で44.4%と50%割れになる可能性もあることに注意。

（副主任エコノミスト：新家義貴）

【重要指標の当社予測とコメント】

1月景気動向指数（先行指数／一致指数） **当社予想：35.0%／55.6% 中央値：35.0%／55.6%**

D I 一致指数は55.6%となり、4ヵ月連続で50%を超えたと予想される。景気の回復基調が持続していることが改めて確認されるだろう。一方、D I 先行指数については35.0%と3ヵ月連続で50%を割り込むとみられる。景気に対して半年程度先行するといわれているD I 先行指数からは、今後、景気がいったん減速する可能性が高いことが示唆されている。

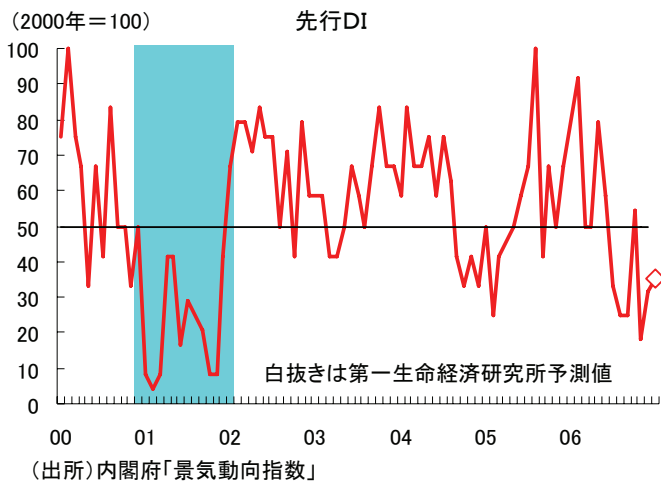
1月のD I 一致指数は50%を超える見込みとはいえ、かなりギリギリの50%超えだ（50%割れの可能性も）。D I 一致指数の採用系列には生産関連指標が多く含まれているため生産指数との連動性が高いが、その鉱工業生産は2月に悪化が見込まれている。加えて、2月分の比較対象となる11月の水準などを考慮すれば、2月のD I 一致指数は50%を割り込む可能性がかなり高い。その先についても、半年程度はD I 一致指数は50%近傍での推移となることが予想される。景気の一服感が意識される展開になりそうだ。

（副主任エコノミスト：新家義貴）

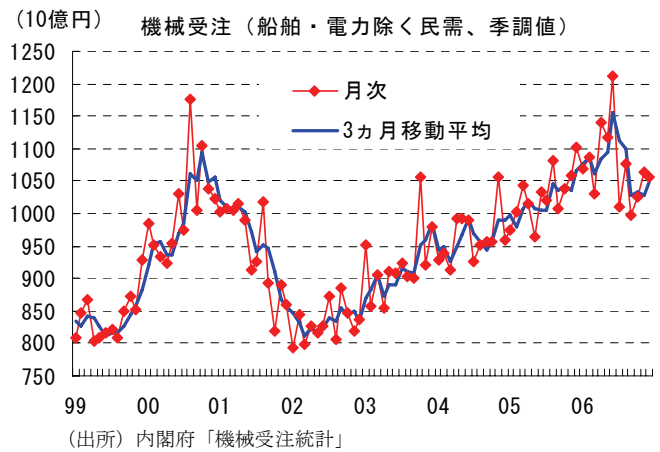
1月機械受注・船電除く民需（前月比） **当社予想：前月比 2.0% 中央値：同 1.3%**

1月の機械受注（民需除く船舶電力）は前月比+2.0%と予測する。1-3月期については、内閣府見通しで前期比+2.2%、平均達成率を考慮しない単純集計値ベースでも同+4.0%と増加基調で推移することが見込まれている。製造業についてはやや頭打ち感が見られるが、非製造業を中心に底堅く推移しよう。企業収益や稼働率は引き続き高水準となっており、機械受注は先行きも増加基調を維持すると考えられる（副主任エコノミスト：長谷山則昭）

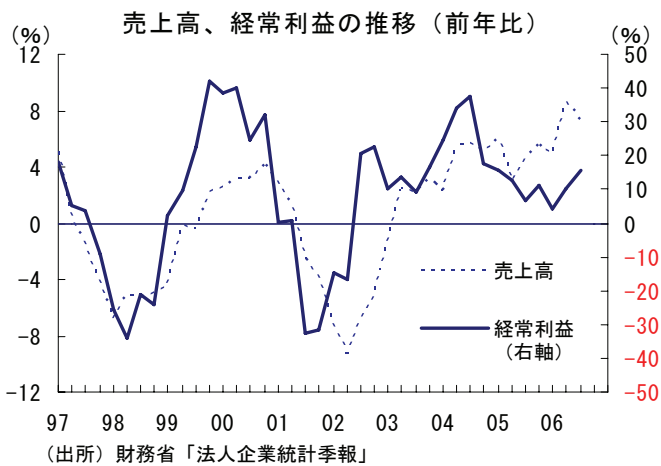
図表 1



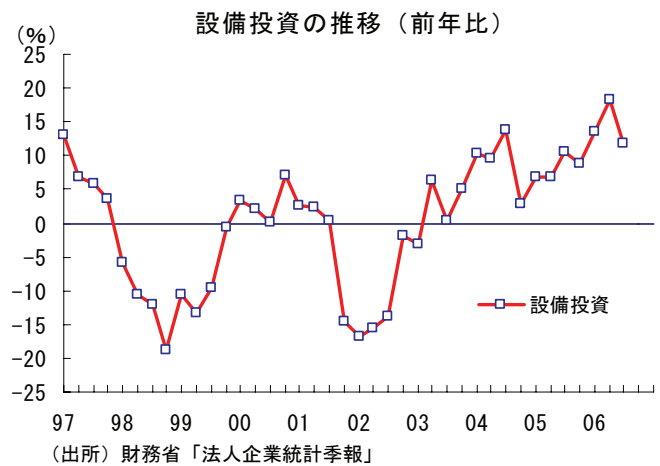
図表 2



図表 3



図表 4



以上

3月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
26 金融政策決定会合議事要旨 (1月17・18日分)(14:00)	27 2年利付国債 (米)1月耐久財受注 (米)1月中古住宅販売件数 (米)2月リッチモンド連銀指数	28 1月鉱工業生産(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 1月住宅着工統計(14:00) 水野日銀審議委員講演 (米)10-12月期実質GDP (米)2月シカゴPMI (米)1月新築住宅販売件数 (インド)10-12月期実質GDP (香港)10-12月期実質GDP	3/1 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債 福井日銀総裁講演 (米)1月個人所得・消費 (米)2月ISM製造業指数 (米)1月PCEデフレーター (米)1月建設支出 (欧)2月製造業PMI (欧)2月消費者物価(速)	2 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月職業紹介状況(8:30) 2月マネタリーベース(8:50) 1月毎月勤労統計(10:30) (米)2月シガン大センチ(確) (米)2月自動車販売台数
5 10～12月期法人企業統計 (8:50) (米)2月ISM非製造業景況指数	6 1月家計消費状況調査(14:00) (米)1月中古住宅販売保留 (米)1月製造業受注 (タイ)10-12月期実質GDP	7 1月景気動向指数(14:00) 岩田日銀副総裁講演 (米)ページブック (米)1月消費者信用残高	8 2月マネーサプライ(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 2月景気ウォッチャー(16:00) 5年利付国債 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策委員会	9 1月機械受注(8:50) (米)1月貿易収支 (米)2月雇用統計
12 10～12月期GDP2次速報 (8:50) 1月国際収支(8:50) 2月企業物価(8:50) 2月消費動向調査(14:00) (米)2月財政収支	13 (米)2月小売売上高 (米)1月企業在庫	14 2月交易条件(8:50) 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30) (米)2月輸入物価指数	15 20年利付国債 (米)2月生産者物価 (米)3月NY連銀製造業景気指数 (米)1月対米証券投資 (米)3月フィラ連銀指数	16 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月建設総合統計(14:00) 1月景気動向指数改訂(14:00) (米)2月消費者物価 (米)2月鉱工業生産 (米)3月シガン大センチ(速)
19 3月ロイター短観(8:30) 金融政策決定会合(～20日) ※3月月例経済報告 (米)3月NAHB住宅指数	20 3月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 2月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)2月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数	21 (米)FOMC	22 1～3月期法人企業景気予測調査(8:50) ※2月貿易統計(8:50) ※2月チェーンストア販売統計 (米)2月景気先行指数	23 1月全産業活動指数(8:50) 10～12月期資金循環(8:50) 2年利付国債 ※公示地価 (米)2月中古住宅販売件数
26 金融政策決定会合議事要旨 (2月20・21日分)(14:00) (米)2月新築住宅販売件数	27 2月CSPI(8:50) (米)3月リッチモンド連銀指数 (独)3月Ifo景況感指数	28 (米)2月耐久財受注	29 2月商業販売統計(8:50) (米)10-12月期実質GDP(確定値) (米)2月求人広告件数	30 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月鉱工業指数(8:50) 1月毎月勤労統計・確(10:30) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)2月個人所得・消費 (米)2月PCEデフレーター (米)3月シカゴPMI (米)2月建設支出 (米)3月シガン大センチ(確) (欧)3月消費者物価(速)

(※) 印は期日が未定のもの

4月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/2 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) (米)3月ISM製造業指数 (欧)3月製造業PMI	3 3月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 2月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)2月中古住宅販売保留	4 (米)3月自動車販売台数 (米)2月製造業受注 (米)3月ISM非製造業指数	5 10年物価連動国債 (英)BOE金融政策委員会	6 2月景気動向指数(14:00) (米)3月雇用統計
9 ※3月景気ウォッチャー 金融政策決定会合(～10日)	10 4月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)	11 2月機械受注(8:50) 2月国際収支(8:50) 3月マネーサプライ(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50)	12 3月企業物価(8:50) 5年利付国債 (米)3月輸入物価 (米)3月財政収支 (欧)ECB理事会	13 2月商業販売統計・確(13:30) (米)3月生産者物価 (米)2月貿易収支 (米)4月ミシガン大センチ(速)
16 3月交易条件(8:50) 2月鉱工業指数・確(13:30) ※4月月例経済報告 (米)3月小売売上高 (米)4月NY連銀製造業指数 (米)2月対米証券投資 (米)2月企業在庫 (米)4月NAHB住宅市場指数	17 2月建設総合統計(14:00) ※3月消費動向調査(14:00) 30年利付国債 (米)3月消費者物価 (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)3月鉱工業生産 ※(中国)1-3月期実質GDP	18 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月景気動向指数改訂(14:00)	19 4月ロイター短観(8:30) 2月第3次産業活動指数(8:50) (米)3月景気先行指数 (米)4月フィッシャー指数	20 2月全産業活動指数(8:50) 3月コンビニエンスストア統計(16:00)
23 ※3月貿易統計(8:50) ※3月チェーンストア販売統計 ※(韓国)1-3月期実質GDP	24 3月CSP(8:50) 20年利付国債 ※企業行動に関するアンケート調査 (米)4月リッチモンド連銀指数 (米)3月中古住宅販売件数 ※(独)4月Ifo景況感指数	25 ※4月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 (英)1-3月期実質GDP	26 2年利付国債 (米)3月求人広告件数	27 ※3月消費者物価・全(8:30) ※4月消費者物価・都(8:30) ※3月労働力調査(8:30) ※3月一般職業紹介状況(8:30) ※3月家計調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月商業販売統計(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月BOJ展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)1-3月期雇用コスト指数 (米)4月ミシガン大センチ(確)
30 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (米)3月建設支出 (欧)4月消費者物価(速)	5/1 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)3月中古住宅販売保留 (米)4月ISM製造業指数	2 4月マネタリーベース(8:50) (米)4月自動車販売台数総計 (米)3月製造業受注 (欧)4月製造業PMI	3 (米)4月ISM非製造業指数 (米)1-3月期非農業部門労働生産性	4 (米)4月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの